

令和3年8月19日(木)
武豊町役場 全員協議会室
14時00分～16時00分

委員の出欠席は資料1のとおり

【開会】

1. 町長あいさつ

皆さん こんにちは。武豊町長の靄山芳輝でございます。

本日はご多忙のところ「令和3年度 第1回たけとよみらい会議」にご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。

本日の、「たけとよみらい会議」は、第2期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進するための会議となります。

推進にあたっては、様々な世代や立場の町民の方に参加していただき、多角的な視点からご意見やご提案をいただきたい、との思いから、これまで参加して頂いていた町議会議員に代わり、公募で広く町民の皆様にご参加いただく会議と致しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本町では、平成27年度に「第1期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少や地域経済の縮小にどう対応していくかという命題のもと、たけとよみらい会議委員の皆様からご意見を頂戴いたしました。

これらを受け、ファミリーサポートセンター事業や協働推進事業など、様々な施策を推進することで、子育て世帯の「子育てのしやすさに」に対する満足度の向上、更には人々が共に支え合い、安全で、安心して住み続けられる、時代を見据えた地域の構築を目指してまいりました。

第1期計画の終期となる令和2年度には、人口等の現状を踏まえた課題の再整理を行い、新たに、令和3年度から令和7年度までを計画期間とする「第2期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和3年2月に策定しました。

新たな計画のもと、人口減少への対応や、活力のある地域社会の実現に向けた取組を引き続き実施してまいります。

委員の皆様には、第2期計画の概要や進捗状況などを報告させていただきます。また時間の許す限り忌憚のないご意見ご提言等を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。本日は大変ご苦勞様です。ありがとうございました。

2. 委嘱状交付

・新委員に委嘱状を交付

3. 委員等の紹介 資料1

- ・新委員の自己紹介

4. 委員長および副委員長の選任

委員長は互選により「加藤 武志」氏を選任。副委員長は委員長の指名により「棚橋 美保」氏を選任。

5. 議事

- ・記録用の写真撮影、議事録作成のための音声録音について説明

(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について

ア 概要について 資料3

【事務局】

- ・地方創生や総合戦略の概要、武豊町の現状や KPI、たけとよみらい会議の役割について
- ・本会議では、KPI の評価、数値の変動や掘り下げた分析、また効果的な事業や取組について意見や提案を頂きたいと思えます。

イ 武豊町の計画について 資料4

【事務局】

- ・資料4の見方、概要について説明
- ・各基本目標毎に数値目標を設定しており、基本目標毎に施策の方針、具体的な事業取組、KPI を設定しています。

ウ 武豊町の計画の進捗状況について 資料 5-1、5-2

【事務局】

- ・資料 5-1（数値目標）について説明
- ・町内総生産額が、H30 年時点で数値目標を超えている。数値目標を変えるべきか、意見を頂きたいです。なお、第 1 期武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、数値目標を途中で上方修正したため、最終的に目標が達成できない事態となった項目がありました。
- ・資料 5-2 について説明（基本目標 1 のみ抜粋）
- ・新型コロナウイルス感染症に関連した情報発信の増加など、新型コロナウイルス感染症に関連した項目がいくつか見られますが、KPI の数字が上昇しているものは A 判定としました。また、子育て支援センターの利用者数など、KPI の数字が減少している項目もありますが、新型コロナウイルス感染症の影響による一時的なものと判断し、B 判定としています。
- ・今後事業を進める中で、C 判定などが出てきたりする可能性があるため、効果的な事業や、要因分析などについて、住民目線や専門的な見地から意見を頂きたいと考えています。
- ・本日配布した「アイデアシート」に、効果的な取り組みなどを記入の上、提出をお願いします。記入の際は、どの基本目標につながっていくかも併せて記入してください。

【委員長】

内容や数値を初めて見た方もいると思うので、2人一組ペアになって10分間話し合いをお願いします。話し合う項目は以下の内容でお願いしたいです。

- ① 総合戦略に関する説明を聞いての気づきや感想、質問
- ② 思いついた、効果的なアイデア
- ③ 資料5-1 町内総生産額について、目標を上げるべきか

【委員】

10分間話し合い

【委員長】

話し合った結果を共有しましょう。順にお願いします。

【委員】

・③について

今回の上がったという結果が、凄いことなのかよく分かりません。また、製造業で上がったのか、新型コロナウイルス感染症の影響があるのかなど、分からない部分があります。新型コロナウイルス感染症の影響があるのであれば、現状維持でいいと思いますし、影響がないのであれば、数字をあげてもいいのかなと思います

・②について

私が子育て世代ということで、施策1-1-①の情報発信についてです。判定はAになっていますが、他にもできることがあると思います。Instagramの「#武豊町」ですが、先日私も初めて「#武豊町」をつけて投稿してわかったのですが、町内在住の方や町に関係している人、例えばお店やってます、習い事やってますなど、そういう人たちの投稿が多かったです。「#武豊町」をつけると、こんないいことがあります、といったようなキャンペーンを打てると、「#武豊町」をつけて投稿する人が増えるのかなと思います。「#奥三河」というのがあって、「#奥三河」の投稿をまとめたページがあります。「#奥三河」をつけた投稿をすると、そのまとめページが投稿を拾ってくれて、まとめページで表示されます。それにより、普段見てくれない人たちも、自分の投稿を見てくれるようになると思います。フォロワーを増やしたい人はいると思いますので、投稿する人が「#武豊町」をつけたいと思うシステムがあるとよいと思います。Instagramだけでなく、ツイッターなどでもできればいいと思います。

情報発信について、他にもあります。小学校の情報発信についてです。来年小学校に入る子がいますが、小学校の情報が、上の学年に兄弟姉妹がいるお母さんたちからでないと思ってこず、不安です。HPなどに、お母さんたちの口コミや、学校の様子などが掲載されていれば、これから小学校に入る子の親や、今通っている子の親、町外から引っ越してくる子の親にとってプラスになると思います。

【委員】

・①について

総合戦略 P10 の転出入の状況についてですが、南知多町や美浜町からの転入が多くなっています。P12 を見ると、南知多町や美浜町に住む方から、今のまちよりも暮らしやすそうという結果が出ています。南知多町は昨年 1 年間の出生数が 50 人でした。コロナの影響かと思ったのですが、年齢区分別にみると、前の年（今の 1 歳）で 61 人、その上が 66 人だったので、慢性的なのだと思います。小学校が今 6 つですが来年 5 つに減るという中で、今後どういう事態が起こってくるかは想像できるかと思います。南知多町職員とも話をしますが、若い世代は子育てに対して危機感を持っているようです。資料 4 でのグラフや数字は危機感の表れだと思います。美浜町の出生数は昨年 89 人ということで、武豊町への人口流入はいずれ止まり、武豊町も人口減少に入っていくとされます。南知多町の職員の話から、子育て世代と高齢世代間でのギャップもあり、なかなか対策が進まない現状があるようですので、武豊町も危機感を持つべきだと思います。

・②について

資料 5-2 を見ると、味の蔵たけとよの集客、販売とも順調に伸びています。たまり醤油などコンテンツは良いものがあるので、使い方などのストーリーもセットで、付加価値をつけて売っていくと、さらに伸びていくと思います。また、味の蔵たけとよ東面道路の 4 車線化や、温水プールの建設なども併せて発信していく良いと思います。

・③について

コロナウイルス感染症対策でワクチン接種が進んでいますが、どれくらい経済が戻るのか不透明です。また脱炭素の動きもあります。不確定要素が多いので、数値は変えずそのままがいいと思います。

【委員】

・①について

KPI の目標値について、どのような決め方をしたのでしょうか。ハードルが低いと感じる部分があります。

また、P18 の M 字カーブについてですが、初めてみて驚いたのですが、若年世代は県よりも低くなっていますが、40～50 歳前後では上がり幅が県よりも高くなっています。この理由について、考察の必要があると思います。

・②について

アフターコロナを見据えた視点が必要だと思います。

・③について

数値目標はそのままがいいと思います。

【委員】

・①について

具体的な事業取組をみても、具体性が見えてこないと感じました。

P9 の男性の社会増減数の細かい分析が知りたいです。特に 10 代男性の増加の理由をお願いしたい。

・③について

H30 年で既に超えていますが、コロナ前だからなのか、要因がわかりません。

【委員長】

各ペアより意見を頂きましたので、質疑応答に入ります。

——質疑応答——

【委員長】

資料 5-1 町内総生産額の上昇理由についてお願いします。

【事務局】

資料 4 P14 のグラフから見ると、町内総生産額は景気や情勢に左右されていることがわかります。武豊町は製造業が中心で、製造業の増減が最も影響しています。H29 で下降に転じたため、頭打ちと判断し、下がる可能性も考慮したうえで、数字を設定しました。

【委員長】

KPI の決め方についてお願いします。

【事務局】

まず、KPI の前段の基本目標の 3 つについては、国の総合戦略を参考に決めました。基本目標の下につく KPI や数値、事業取組は担当課により構成されたプロジェクトチーム会議にて検討を重ね、設定しました。数値については、過去のデータの推移をみて決めました。設定が甘いという意見もありましたが、増減する値もあり、なかなか伸びていかない想定で数字を設定した部分もあります。

【委員長】

第 1 期総合戦略の時に、KPI を達成したから目標数字をあげたところ、数字が伸びず目標が達成できなかった、ということがありました。

【委員長】

資料 4 P18 M 字カーブの考察についてお願いします。

【事務局】

男性の多い製造業の中で、女性の働きやすい環境整備がまだ十分でないことが考えられます。過去に第 6 次武豊町総合計画策定の関係で事業所へアンケートを実施した際に、35% の事業所が「仕事と家庭の両立支援をしていない」と回答しており、さらにそのうち 38% が「やる必要がない」という趣旨の回答をしていました。

愛知県は製造業が多く、同様な M 字カーブになる傾向があると思います。愛知県では、仕事と家庭の両立を積極的に支援している企業を「ファミリーフレンドリー企業」として登録・公表する制度があり、仕事と家庭の両立を後押ししています。

子育て支援に関する施策などを進めることで、M 字カーブの緩和が期待できると考えています。

【委員】

M 字カーブにおいて、下がるのは理解できるが、上がる部分についてはどうですか。

【事務局】

武豊町での働き口が多いこと、および共働きをする家庭が多いことが理由として考えられます。

【委員】

ファミリーフレンドリー企業についてですが、ファミリーフレンドリー企業に登録していることが建設業の評価項目や加点などになっている市町村もありますが、武豊町では実施していないと思います。実施予定はないのでしょうか。企業側としても、メリットがないと、制度の活用がなかなか図られないと思います。

【事務局】

愛知県では評価や加点の対象になっていますが、武豊町では実施していません。頂いたご意見をもとに、関係課へ相談していきます。

【委員長】

資料 4 の P9 で、10 代男性の増加が多いことについてはどうですか。

【事務局】

製造業が多いため、経済が活発になると一時的な雇用が増えます。その際、特に若い外国人労働者の転入が増えたと考えられます。また、家族で転入するケースや、工場などに働きに来る若い単身男性が転入するケースなどにより、10 代男性の転入数が多くなっていると考えています。

【委員長】

質疑応答については以上でよいでしょうか。

では、次の議題 企業版ふるさと納税制度について事務局よりお願いします。

(2) 企業版ふるさと納税制度について **資料 6**

【事務局】

資料6を説明

【委員長】

質問等がありますか。特に無いようですね。

今回は初回ということで、総合戦略の概略と武豊町の現状把握を委員の皆さんに行ってもらいました。次回はグループでの話を中心に進めたいと思います。

本日の会議の中でよいキーワードがでていました。一つは「インセンティブ」です。SNSやファミリーフレンドリー企業の際に話題に挙がっていましたが、参画する人にメリットがないと、制度があってもなかなか活用されないと思います。インセンティブをどう設計していくかが重要だろうと考えます。

もう一つは「付加価値」です。味の蔵の話題が出ていましたが、商品の使い方などと併せ、商品の価値を高めていくことが重要だろうと考えます。

当日資料で配られたアイデアシートに、アイデアを記入し、提出をお願いします。いくつ書いてもらってもいいですし、複数の基本目標にまたがるアイデアなどいろいろあると思います。

私からは以上ですが、全体を通じて何かありますか。

無いようですので、進行を事務局にお返しします。

6. その他

(1) 今後のスケジュールについて 資料7

【事務局】

資料7を説明。

次回は頂いた意見をもとに、グループワークを考えています。

アイデアシートに記入の上、提出をお願いします。

以上を持ちまして、令和3年度第1回たけとよみらい会議を終了します。ありがとうございました。